

## 2017年世界自閉症啓発デー 熊本県自閉症協会の取り組み

熊本では、昨年度より「世界自閉症啓発デー・発達障がい啓発週間 in くまもと実行委員会」という組織を立ち上げ、他の団体・機関と一緒に啓発活動に取り組んでいます。加盟団体は、熊本県、熊本市、県内に3つある発達障害者支援センター、熊本県自閉症協会と、発達障害関係親の会2つ、当事者会が2つの計10団体です。

それぞれが講演会やDVD上映会などの催しや企画を実施し、合同で実施するのは「啓発パレード出発式」、「繁華街での啓発パレードおよびチラシ配り」、「繁華街や行政窓口などを青風船で飾ろう」、および、県内の図書館や書店に、啓発デーを契機として発達障害関連図書コーナーを設置してもらう「図書館・書店啓発活動」です。

「図書館・書店啓発」については、熊本では取り組み始めて7年目になり、全国でも実施するところが増えてきたように聞いております。この催しが「母の日」「ひなまつり」のように季節の催し的な全国的なムーブメントになればと願っています。是非、日本委員会でのご検討をお願い申し上げる次第です。

2017年の熊本県自閉症協会の独自の催しとしては、昨年の熊本地震の体験を踏まえた、「あの日が教えてくれたこと—明日への提言—災害時の発達障害児者への支援を考える」という企画を実施しました。60名ほどの参加者だけで共有するにはたいへん惜しい内容でしたので、詳細を熊本県自閉症協会のホームページに掲載する予定にしています。

私どもは、備えがいかにか大切に痛感いたしました。避難所での体験も考えさせられることばかりでした。今思えば、阪神淡路や東北の災害を踏まえた教訓を伺っても、どこか他人事・よそごとでした。備えあれば困難は軽減できます。全国の皆さんに、私どもの轍を踏まないよう声を大にしてお伝えしたいと思います。私どもは来る7月1日、2日に「九州自閉症協議会 第22回大会 in くまもと」を主管いたしますので、それが済んでからのメールアップになりますことをご了承ください。

催しの写真等を含めた報告は、当会のホームページに掲載予定です。熊本県自閉症協会でご検索ください。<http://autism-kumamoto.stepserver.jp>